

## 産業建設分科会委員長報告

(H27.9.30)

産業建設分科会に付託されました平成26年度一般会計、各特別会計及び企業会計決算について、審査の経過概要とその結果を報告します。

まず、平成26年度一般会計決算の本分科会所管分であります、その主なものは、

- ・労働費では、緊急雇用創出事業による就労支援
- ・農林水産業費では、持続的発展をめざした農業振興施策
- ・商工費では、地域経済活性化に向けた商工業振興対策や観光推進事業
- ・土木費では、安全で快適な生活を支える道路網整備や耐震化促進事業
- ・災害復旧費では、平成25年の台風18号、平成26年の台風11号等により被害を受けた農業用施設や道路等の災害復旧事業であり、

一部、不用額、繰越額もありますが、概ね予算に沿った事務事業が執行されていました。

討論では、反対討論として、大規模スポーツ施設関連経費に関して、自然環境への影響や浸水被害等の不安がある中、市民合意は得られておらず、市民の命や暮らしを守る施策へ予算を使うべきとする意見。

賛成討論として、まちづくりの方向性を示した予算付けに沿った決算内容であり、繰越事業への対応も踏まえ、適切な執行に努められたことを評価するとの意見があり、採決の結果は、賛成多数をもって認定すべきものと決定しました。

次に、平成26年度簡易水道事業特別会計決算ですが、地域住民の生活用水を安定供給するための施設管理及び配水管布設替工事等が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、平成26年度地域下水道事業特別会計決算ですが、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るための施設管理や水洗化促進事業等が主なものであり、別段異論なく、採決の結果は全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、平成26年度上水道事業会計決算ですが、建設事業においては、平和台配水池系・送配水管布設工事による施設拡張事業、千代川浄水場非常用発電機設備及び中央監視システムの更新等の施設改良事業を実施し、安全・安心な水道水の安定供給に向けた整備が一層進みました。

一方、経営状況においては、これまでの経営努力により、経常利益としては黒字を維持しましたが、当年度の経営成績を示す収益的収支差引で、2千505万3千円の純損失を計上しました。これは今回、地方公営企業の会計基準の見直しによる移行処理で生じた特別損失の計上によるものです。

今後も給水人口の減少や節水意識の定着等による年間給水量の減少傾向が見込まれる中、維持管理の増大も踏まえ、これまで以上に健全経営に努めていくことが望されます。

討論では、大規模スポーツ施設整備に関わる反対討論、経営努力を評価する賛成討論があり、採決の結果は、賛成多数をもって認定すべきものと決定しました。

次に、平成26年度下水道事業会計決算ですが、建設事業においては、処理区域の拡大を図るための管渠布設工事や年谷浄化センターの改築更新事業が継続して実施されました。

経営状況においては、上水道事業会計と同様、経常利益としては黒字を維持しましたが、会計基準の見直しによる移行処理で生じた特別損失の計上が影響し、当年度3千535万9千円の純損失を計上しました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は全員をもって認定すべきものと決定しました。

なお、指摘要望事項として、資金の収支状況に係り、平成26年度における現金・預金の期末残高は減少したことから、今後も厳しい財政状況が見込まれる中、資金計画には慎重を期されたいことを指摘し、より一層の経営努力による健全な事業運営を望むものです。

以上、簡単ですが、本分科会の報告といたします。

《産業建設分科会》 平成27年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

| 番号 | 事業名                          | 評価       | 意見等  |
|----|------------------------------|----------|--|
| 1  | 安全・安心の農産物栽培支援事業経費<br><農林振興課> | 継続(改革改善) | <ul style="list-style-type: none"> <li>○農業振興につながることを施策の基本として、事業目的に沿った成果が表れるよう改善を図り、耕畜連携による循環型農業の推進に一層努められたい。</li> <li>○土づくりセンターにおける堆肥支援は、安価で良質な堆肥の安定供給・普及をめざすものとして、農・畜産業の経営安定に資する支援となるよう望む。</li> </ul> |
| 2  | 観光PR推進事業経費<br><観光戦略課>        | 継続(改革改善) | <ul style="list-style-type: none"> <li>○るるぶスマートフォンアプリについては、その有効性を十分検討し、SNSの特性を生かした効果的な手法となるよう改善を図り、観光協会と連携して取り組まれたい。</li> </ul>  |
| 3  | 安全なわが家の耐震化促進事業経費<br><土木管理課>  | 継続(拡充)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○効果的な普及啓発について検討し、耐震化率向上に向けて継続して取り組まれたい。</li> <li>○耐震改修助成制度の拡充に向け、新たな補助施策についても検討を深め、補助金確保に鋭意努められたい。</li> </ul>   |